

読 響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

心揺さぶる重厚なサウンド
激情のチャイコフスキー《悲愴》
& 哀愁のメンデルスゾーン

指揮

広上 淳一

服部 百音

ヴァイオリン

スターピアくだまつ名曲シリーズXVII 読売日本交響楽団演奏会

チャイコフスキー：弦楽四重奏曲第1番 ニ長調 作品11より 第2楽章「アンダンテ・カンタービレ」
(マカリスター編) (弦楽合奏版)

メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64

チャイコフスキー：交響曲第6番 ロ短調 作品74 「悲愴」

2027 **3/27** 土 15:00 開演 **スターピアくだまつ** Kビジョンホール (大ホール)
14:15 開場



※都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。※ご購入いただいたチケットは公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。

主催：公益財団法人下松市文化振興財団、公益財団法人読売日本交響楽団、
読売新聞社、KRY山口放送

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等と芸術団体との連携による地域活動基盤形成支援事業）| 独立行政法人日本芸術文化振興会

全席指定

一般 ¥5,000

学生 (高校生以下) ¥2,000

※当日入場時に年齢の確認ができる
学生証をご提示ください。
※未就学児入場不可

プレイガイド

- スターピアくだまつ
- 周南市文化会館
- 光市民ホール ■ 防府アスピラート
- スターピアオンラインチケット (LINKET)
- チケットぴあ/Pコード=338-138
- ローソンチケット/Lコード=62852 ■ イープラス

お問い合わせ・お申し込み

スターピアくだまつ 0833-41-6800 (9:00~19:00 水曜休館)

一般発売 **10/25** 日

スターピアオンラインチケット先行
(LINKET/友だち登録で
どなたでも簡単申し込み)

10/12 月 祝
~ **10/20** 火



音楽一家・服部家に生まれ、数々の国際コンクールで優勝
魂のこもった演奏と超絶技巧で聴衆を魅了する新鋭

©Yuji Hori

©Masaaki Tomitori

日本を代表するオーケストラ、読売日本交響楽団が約3年半振りに下松に登場！

情熱的でダイナミックな指揮ぶりが世界的に高く評価されている名匠・広上淳一がチャイコフスキーの傑作のひとつ、交響曲第6番「悲愴」で読響から重厚なサウンドを引き出します。チャイコフスキーが最後に完成させたこの交響曲は、初演の9日後に訪れる自らの死を予想していたかのように、悲しみと感傷が渦巻き、はかなく美しいメロディが胸を打つ名曲です。“死”を意識するほど際立つのは、“生”の尊さとまぶしさ。オーケストラが描く、生と死のドラマティックかつ壮大な世界をご堪能ください。

前半は、圧倒的な技巧と情熱的な演奏で知られる服部百音が、メンデルスゾーンの傑作協奏曲で共演します。ヴァイオリンの美しい旋律と超絶技巧が繰り広げられ、一度聴けば誰もが心を奪われる名曲です。丁々発止のやり取りを楽しみながら、一期一会の音楽を模索する服部が、おなじみの王道名曲のメンデルスゾーンから、新たな魅力を引き出してくれることでしょう。

©Yuji Hori



服部百音（ヴァイオリン）

Moné Hattori, violin

1999年生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め、8歳でオーケストラと共演。10歳以降、様々な国際コンクールで優勝やグランプリを受賞し、国内外で演奏活動を開始する。ハチャトリアン音楽祭、トランス・シベリアン音楽祭などにも出演。国内外のオーケストラに客演し読響とも共演多数。2021年にパーヴォ・ヤルヴィ指揮N響、翌年ドイツ・カンマーフィルとの共演は大好評を博す。2022年より自身の企画コンサート「STORIA」を主宰し、日本での演奏機会に恵まれない名曲の普及にも意欲的に取り組んでいる。桐朋学園大学院修了。使用楽器は日本ヴァイオリンから特別貸与のガルネリ・デルジェス。

公式サイト：mone-violin.com

心揺さぶる重厚なサウンド、激情のチャイコフスキー《悲愴》& 魂のヴァイオリニスト服部百音が奏でる哀愁のメンデルスゾーン



©Malaysian Philharmonic Orchestra

広上淳一（指揮）

Junichi Hirokami, conductor

尾高惇忠にピアノと作曲を師事、音楽、音楽をすることを学ぶ。東京音楽大学指揮科卒業。26歳でキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールに優勝。ノールショピング響、コロンバス響など欧米のオーケストラで数々のポストを歴任。コンセルトヘボウ管、イスラエル・フィル、ロンドン響、サンクトペテルブルク・フィルなどへも客演を重ねる。日本では2022年まで14年にわたり京都市響常任指揮者を務め黄金時代を築いた。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢・アーティストック・リーダー、マレーシア・フィルハーモニー管弦楽団音楽監督、日本フィルハーモニー交響楽団フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）、札幌交響楽団友情指揮者、京都市交響楽団広上淳一。東京音大指揮科教授として教育活動にも情熱を注いでいる。2024年第75回芸術選奨文部科学大臣賞受賞。

読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。創立以来、世界的指揮者、ソリストと共演を重ねている。2019年4月からS.ヴァイグレが第10代常任指揮者を務め、サントリーホールや事業提携を結ぶ東京芸術劇場などで充実した内容の演奏会を多数開催。2017年にはサントリー音楽賞などを受賞。2022年12月には文化庁芸術祭大賞、2025年には三菱UFJ信託音楽賞を受賞。演奏会の模様はBS日テレ「読響 粗品と絶品クラシック」などで放送されている。https://yomikyo.or.jp/

全席指定

一般 ¥5,000
学生(高校生以下) ¥2,000
※当日入場時に年齢の確認ができる
学生証をご提示ください。
※未就学児入場不可

プレイガイド

■スターピアくだまつ
■周南市文化会館
■光市民ホール ■防府アスピラート
■スターピアオンラインチケット (LINKET)
■チケットぴあ/Pコード=338-138
■ローソンチケット/Lコード=62852 ■イープラス

一般発売 10/25日

スターピアオンラインチケット先行
(LINKET/友だち登録で
どなたでも簡単申し込み)
10/12月祝
~10/20火



お問い合わせ・お申し込み
スターピアくだまつ 0833-41-6800 (9:00~19:00 水曜休館)

2027 3/27[±] 15:00開演
14:15開場
スターピアくだまつ Kビジョンホール
(大ホール)